

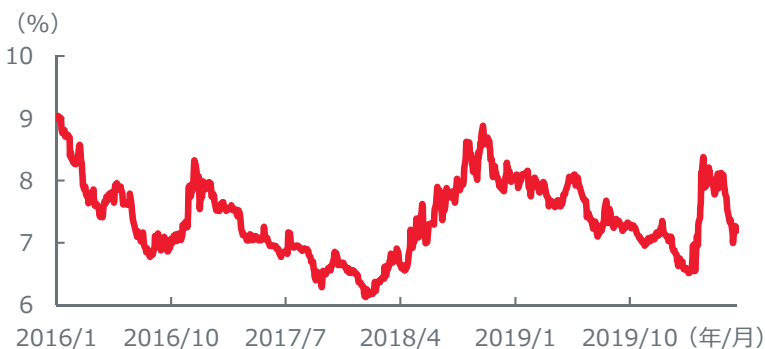
(対象期間：2020/6/8～2020/6/12)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日～2020年6月12日)

【株式市場】

週初は米国の良好な経済指標を受けて、経済活動再開への楽観的な見方が広がったことなどを好感し、アジア株式市場が総じて上昇する中で、インドネシア株式市場も金融株などを中心に上昇しました。しかしその後は、利益確定売りや、インドネシア国内での新型コロナウイルスの1日当たりの新規感染者数が2日連続で史上最多となったことで、新型コロナウイルスの第2波への懸念が高まり、外国人投資家による資金流出を背景に下落し、週間でも下落となりました。

| 2020/6/5 | 2020/6/12 | 変化率 |
|----------|-----------|--------|
| 4,947.78 | 4,880.36 | -1.36% |

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日～2020年6月12日)

【債券市場】

週初は9日に行われるイスラム国債の入札を前に様子見姿勢が強まり、インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。先週まで続いていた外国人投資家の資金流入は流出に転じました。11日、米連邦公開市場委員会（FOMC）で、2022年末までの低金利政策の継続が決定され、これを好感して、インドネシア10年国債利回りはやや低下しました。しかし、その後も外国人投資家の売りは続き、週間では利回りは上昇しました。

| 2020/6/5 | 2020/6/12 | 変化幅 |
|----------|-----------|--------|
| 7.138 | 7.231 | +0.093 |

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日～2020年6月12日)

【為替市場】

債券・株式市場からの外国人投資家の資金流出を背景に、ルピアは週を通じて軟調となりました。8日に発表された5月の外貨準備高は、前月から上昇し、ルピアはやや上昇しました。しかし、その後はインドネシア国内での新型コロナウイルスの1日当たりの新規感染者数の増加などを嫌気し株式市場が軟調となったことや、世界的に新型コロナウイルスの第2波への懸念が高まったことなどを背景に下落に転じ、週間でルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。

| 2020/6/5 | 2020/6/12 | 変化率 |
|----------|-----------|--------|
| 0.7791 | 0.7581 | -2.70% |

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売上の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシヤルグループ

200615 (04)